

平成28年度の新規・拡充事業の主なものを紹介します

任意予防接種助成事業



B型肝炎やインフルエンザなど、子どもの任意予防接種に関する経費へ助成します。

P7へ

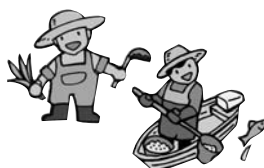
北海道日本ハムファイターズ応援大使活用事業



2016年の応援大使市町村になったことから、任命された応援大使を活用して、当町の魅力を全国に発信します。

P24へ

6次産業化推進事業



6次産業化に取り組む事業者に対して、各種助成により支援を行います。

P22へ

空き家対策事業



空き家改修による有効活用や解体を促進するため、改修等に必要経費の一部を補助します。

P26へ

地方創生加速化交付金に関する事業

地方創生加速化交付金に関する事業を32頁に一括で掲載していますのでご覧ください。(全2事業)

なお、一部既存事業との重複がありますので注意願います。

P32へ

《事業内容》

■ 町立天売高等学校活性化による 移住・定住促進一元化事業

道内外に対し本町(離島)の魅力を積極的に発信することで、移住定住を含めた離島の交流人口の拡大を図るとともに、天売高校の魅力増進のための活動を支え、将来の島づくりを担う人材を養成します。

■ 西蝦夷(えぞ)300年新交流時代創造事業

留萌振興局などとの連携により、広域観光の推進体制を整備し、外国人客を主要ターゲットに、観光資源の掘り起こしやそれらを組み合わせた広域周遊ルートの形成、多言語による情報発信などの取り組みを一体的に実施します。

「元気なはぼろ2016」の内容について

本書は、第6次羽幌町総合振興計画(ほっとプラン)の基本理念「心と心をつなぐハートコミュニケーションはぼろ」の3つの基本目標に沿って構成し、「ことしの仕事」、「お金の使い道」について掲載しています。

(本書の見方)

例

- 羽幌町役場運営事業 (新規)
(国費: 2,500万円・道費: 1,250万円)

羽幌町役場を運営するための経費

事業名を記載

※今年度新たに取り組むものは **(新規)** と記載

事業費を記載

※万円未満は四捨五入

国や道の補助金などの財源がある事業は、()

書きで内訳を記載

※万円未満は切り捨て

事業の内容を記載

※本書で示している事業費及び財源内訳は予算額であり、事業の実施に際しては金額や内容が変更になる場合があります。また、全ての事業の財源が記載されているわけではありません。